

# 九艘川公園魅力化プロジェクト

編集：役場建設水道課 2019.10.16

## 第3回ワークショップを開催!

10月6日(日)、九艘川公園魅力化プロジェクト第3回ワークショップを開催しました。参加者はちょっと少なめ。ということで、スタッフも一緒になって、ワークに取り組むことに。

第3回ワークショップのテーマは「九艘川公園を魅力的にするビジョン&アクションプランを考えよう!」。

第2回のワークショップで出された新しい九艘川公園のイメージを一つのビジョンにまとめていくワーク、そして、そのビジョンを踏まえて具体的に何をするかを考えるワークに取り組みました。

## ビジョンを一つにまとめよう!

今回もワークショップを進行していただくのは、このプロジェクトのファシリテーターをお願いしている泉花奈さん。

最初は、参加者全員で九艘川公園のビジョンを一つにまとめるワークに取り組みました。

前回のワークショップで出されたビジョンのキーワードを見ながら、自分が大切にしたいと思うキーワードにシールを貼っていきます(一人5枚まで)。次に、何故そのキーワードを選んだのか、全体で発表しながら議論を深めていきます。



ワークショップの様子



大切にしたいと思うキーワードにシールを貼る参加者のみなさん

### 九艘川公園は、

#### \_\_\_にとって

- ・私達(高齢者)●●
- ・子どもから大人まで
- ・地元の子供も
- ・子育てパパママ
- ・家族連れ
- ・幼稚園児や小学生
- ・江差町民
- ・近隣住民●●
- ・中歌町の人●
- ・忙しい人
- ・日常に疲れを感じる人

#### \_\_\_な場所

- ・安らぐ
- ・元気になる
- ・休める
- ・くつろげる●●●●
- ・自由●
- ・安全
- ・きれい●
- ・楽しい
- ・あずましい
- ・気軽に集える●●
- ・行ったら誰かがいる
- ・安心感を感じる
- ・おしゃべりできる
- ・毎日遊びに行く
- ・静かな環境
- ・いつでも立ち寄りたい
- ・共創性を育む●●
- ・町会所と郡役所と一体(役割分担)

#### その理由は

- ・集える●●
- ・静か●●
- ・日常で当たり前の場所
- ・ペット連れ●
- ・遊具
- ・食べ物を買ったり
- ・便利
- ・カフェ&お茶●●
- ・笑い声、笑顔
- ・車が入ってこない
- ・お花が見られる●●●
- ・花は追加で植えなくていい
- ・五感●
- ・水●●●●
- ・ホテル
- ・はだし
- ・屋台、移動販売●
- ・みんなで育てる●
- ・持続可能性●●
- ・ホッとする
- ・知り合いの輪が広がる●●
- ・子連れ
- ・遊んでる姿を見ながら
- ・きれいなトイレ
- ・読書
- ・四季●
- ・想像力
- ・景色がいい(いにしえ街道から)
- ・花を増やして
- ・芝生
- ・木陰
- ・生物
- ・町の歴史●●●
- ・土
- ・マイナスイオン
- ・あずまや●
- ・コミュニティ
- ・何もいらぬ

大切にしたいキーワードにシールを貼った結果(●がシール)

そして、この結果を踏まえて、目指したい公園の姿を一つのビジョンとして言葉にしていきます。泉さん曰く、目指すビジョンは伝わる力があり、誰もが違わずに言える、つまり、『インパクトがありコンパクトである』もの。でも、これがなかなかの難題。みなさん、悪戦苦闘しながらビジョンを考えてくださいました。

みなさんから出されたビジョンの案からは「学び、感じて、次世代につないでいきたい」という思いが読み取れるのではないのでしょうか。

今回のワークショップでは、目指すビジョンの方向性を確認するにとどめ、言葉としてまとめていく作業は事務局で行うことといたしました。次回のワークショップでみなさんにお知らせする予定です。今しばらくお待ちください。

## アクションプランを考えよう!

次は、ビジョンを踏まえて具体的に何に取り組むか、アクションプランを考えるワークです。

まずは、とにかく「質より量」でアイデアを出すこと。何かを新しく作るだけでなく、減らす、違う用途に使う、逆さまにしてみるなど視点を変えて考えることも大事です。思いつくままにアイデアをどんどん「ふせん」に書き込んでいきます。

書き終わったら、次に、ふせんに書き込んだアイデアを、「実現性の高低」を横軸に、ビジョンに対する「効果の高低」を縦軸にとった表に貼り付けていきます。

最後に、近々で取り組みたいアイデアについて、一人3枚までシールで投票しました。



アイデアを表に貼り付ける参加者のみなさん



アクションプランのアイデアにシールで投票

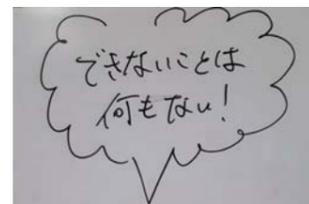
### アクションプランの具体例(シールがついたもの)

- ・「水の場所」「水を流す」
- ・「雑草・雑木なし」「うっそうとしている草木を整える」
- ・「リニューアルイベント」「流しそうめんイベント」「水ようかんをつくろうWS」「ドッグミーティング」
- ・「塀の変更」「竹の塀に(中が見える)」
- ・「九艘川公園に関わる人を増やす(チーム)」
- ・「トイレを小型化」
- ・「花や木のゾーン(花壇)」

## 「できないことは何もない!」

「できないことは何もない!」これは、ワークに取り組む中で、参加された方がおっしゃった言葉です。

確かにできないことはあるかもしれませんが、できないとやっていいたら何も進まない。そんなことに気づかせてくれる言葉でした。いつの間にか、このプロジェクトのスローガンになっていました。



### みなさんから出されたビジョン案

- 「わくわくが生まれる場所」
- 「わたしの庭」
- 「五感でくつろげる」
- 「みちくさしていこう」
- 「やさしさの学び場」
- 「ヨロコビの波紋、九艘川公園」
- 「ふらっと寄りたい九艘川公園、ちょっと行きたい九艘川公園」
- 「感じたい・守りたい・創りたい九艘川公園」
- 「なんで!九艘川公園」
- 「知ってた?九艘川公園」

### 第4回ワークショップのお知らせ

次回のワークショップは11月に開催予定です。日程が決まりましたらお知らせします。みなさんから出された目指す九艘川公園のビジョンとアクションプランを踏まえ、次のように展開していくか、目下検討中です。